

CONTENTS

全国主要都市・注目の開発プロジェクト

空撮でとらえた全国6都市の「いま」

- 03 東京
- 05 大阪
- 07 札幌
- 09 仙台
- 11 名古屋
- 13 福岡

全国主要都市 最新!再開発レポート

- 17 東京 「(仮称)虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー」
- 18 東京 「東京ワールドゲート」
- 19 東京 「Hareza Tower」
- 20 大阪 「オービック御堂筋ビル」
- 21 札幌 「南大通ビル N1(エヌワン)」
- 仙台 「(仮称)仙台花京院プロジェクト」
- 22 名古屋 「(仮称)鹿島伏見ビル」
- 福岡 「(仮称)九勸博多駅前一丁目ビル」

エリア別オフィスマーケットデータ

- 23 オフィスマーケット予測(東京都心5区)
- 25 東京都心部「Aクラスビル」「Bクラスビル」「Cクラスビル」オフィスレント&プライス・インデックス
- 27 東京
- 35 大阪
- 37 札幌
- 38 仙台
- 39 名古屋
- 40 福岡
- 41 新潟、岡山、広島、静岡、浜松、金沢、北九州、長崎、熊本

- 43 データ集
- 44 賃料マップ 対象エリア
- 45 オフィス賃料の変遷と経済動向
- 47 オフィスビル竣工年表
- 49 会社案内

本誌内の文章・画像等の内容の無断転載及び複製等の行為はご遠慮ください。

読み方ガイド

■ 調査に関して

調査期間

2018年(平成30年)7月1日~12月1日

調査時点(賃料、空室率)

各年12月1日

調査対象ビル

賃貸オフィスビル

ビルの分類(1フロア面積)

- 大規模ビル 200坪以上
- 大型ビル 100坪以上200坪未満
- 中型ビル 50坪以上100坪未満
- 小型ビル 20坪以上50坪未満

本文中のビル名称は一部略称で表記しています。

■ 用語に関して

1フロア面積

各ビルにおける基準階(3階以上)オフィスフロアの最大貸室面積

賃料(共益費込)

当社が入手した募集賃料の平均値

空室率

貸付総面積に対する未稼働面積の割合

＝現空面積÷貸付総面積

※現空面積は現在テナントが入居しておらず、契約後、即入居可能な面積の合計
 ※貸付総面積は第三者(関連子会社)への賃貸対象となるオフィス床面積(自社使用・店舗・住宅スペースを除く)

新規供給面積

集計期間内に竣工した新築ビルの貸室面積の合計

ネット・アブソープション(吸収需要)

一定期間におけるテナント需要(＝稼働面積)の増減

＝テナント需要(当年末)－テナント需要(前年末)

＝募集面積(前年末)＋新規供給面積(当年)

－募集面積(当年末)

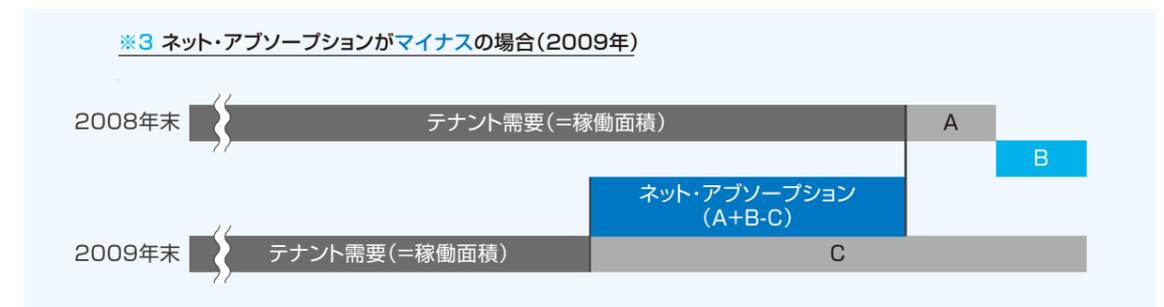
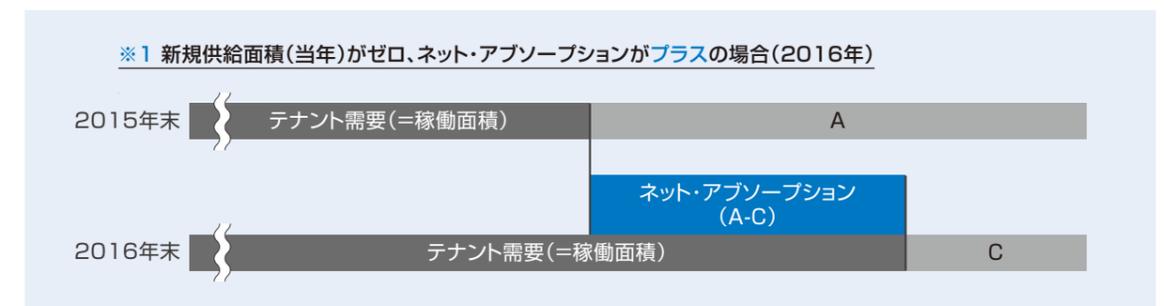
※建物解体等による減失の影響は考慮していません。

■ オフィスマーケット予測

東京都心5区 ▶ P23 大阪市主要3区 ▶ P35 札幌市 ▶ P37 仙台市 ▶ P38 名古屋市 ▶ P39 福岡市 ▶ P40 データ ▶ P43



図:ネット・アブソープション(吸収需要)



A:募集面積(前年末) B:新規供給面積(当年) C:募集面積(当年末)